



本郷小だより

第3号



夢をめざし ともに育つ 本郷っ子 ~未来を切り拓く子に~

令和6年6月

校長室から

いざという時

校長 小松 鉄治



いざという時に備えて防犯教室を実施しました。内容については、裏面の記事を読んでいただくとして、ここでは子どもたちの立派な姿についてご紹介します。

世の中、いざという時に頼りになる人ばかりではないということは皆さんうなずかれることと思いますが、本校の子どもたちは、まちがいなく頼りになります。その姿には感動すら覚えました。

例えば、上の写真。不審者が車から降りてきて登校班に迫ってきた時、班長はその場で後ろを振り返り、班員を安全に逃がすことを優先しました。全員を逃がした後、最後尾から、集団をこども110番の家まで誘導していました。そして左下の写真。右側の副班長は低学年児童を不審者から逃がすためにランドセルにそっと手をかけています。右の写真はスマホで撮影する不審者。班長は班員と不審者との間に割って入り、自分の体で低学年児童をかばうように守っています。



いざという時に、とっさの判断で行動できる子どもたち。日頃の家庭や地域での教える^{たまもの}賜だと思えます。学校でも、安全面の配慮を怠ることなく、子ども同士の集団生活の中でさらに心が育つよう、努力することを心に誓った防犯教室でした。



【哲多ふる里すずらんまつり】 6月2日(日)

《チャリティーバザー》

今年度も盛大に「哲多ふる里すずらんまつり」が開催されました。6年生は、今までの伝統を引き継ぎ、チャリティーバザーを行いました。ポスターを貼っていただくよう各所を訪問したり、告知放送で呼びかけたりした成果もあり、品物もたくさん集まりました。当日は、たくさんのお客様が来てくださり、104,535円の収益がありました。このお金で、今年も「介護福祉用具の店“とも”」さんにご協力をいただき、「介護老人保健施設“すずらん”」に介護用品を寄贈させていただく予定です。チャリティーバザーに協力いただき、本当にありがとうございました。



開始直後、長蛇の列ができるほどの大盛況でした。



《日本赤十字 募金活動》

本郷小学校は「日本赤十字」に加盟しており、今回のすずらんまつりでは、6年生の吉田惺哉さんと餅米玲勇くんが、募金活動に参加しました。多くの方が募金に協力していただき、30,097円の募金が集まったということです。募金へのご協力、ありがとうございました。

防犯教室《不審者対応》 6月24日(月)

登下校中に不審な人と出会った場合、どのように行動すればいいかを学習しました。新見警察署の椿さん、スクールサポーターの野村さん、本郷駐在所の大平巡査長さん、そして、学校支援ボランティアの逸見さん・林さん・佐藤さん・赤木さんが参加してくださいました。児童は、警察の方から指導していただいた内容をしっかり理解し、実際に登下校で知らない人に声をかけられた場合の対処法について訓練しました。

今回は、学校支援ボランティアの方々が、110番の家に駆け込んだ児童を安全に確保し、不審者の特徴を聞く役をしてくださったお陰で、児童もより実際に近い感覚で取り組むことができました。これからの登下校や生活にしっかり活かしてほしいです。



新しい学校園(畑)ができました！

吉田 PTA 会長を中心に JA のご協力をいただき、学校園(畑)が完成しました。まず、6月3日に、2年生が野菜(オクラ・ししとう・ピーマン・きゅうり)を植えました。

6月10日には、学校支援ボランティアの方と一緒に、支柱を立てました。おいしい野菜ができたら、野菜パーティをする予定です。

そして、6月12日には、哲多認定こども園の5歳児、本郷小学校の1・2年生がさつまいもとハロウィン用かぼちゃを植えました。学校支援ボランティアの方々と交流しながら、楽しく植えることができました。秋には、ハロウィンパーティ、おいもパーティと、楽しみが増えました。

学校からすぐ近くの所にあるので、気軽に観察に行くこともできますし、地域の方々とよい交流の場にもなっています。「ふるさと哲多を愛するこどもの育成」に欠かすことのできない大切な場所ができました。ありがとうございました！



論語をよむ

孔子の教え

子曰わく、由よ、女に之を知るを誨えんか。之を知るを之を知る
と為し、知らざるを知らずと為せ。是、知るなり。

○孔子は言った。「由よ、おまえに知るといふことはどういふことを教えておこう。分かっていることを知っているとし、分からぬことは知らぬとする——これが知るといふことだよ」

☆自分が知っていることと知らないことをはっきりと区別すること、それが知るといふことにつながっていくということです。

「分」という漢字は「わかる」と「わかる」の2つの訓読みがあります。つまり「分けること」と「分かること」とは、つながっているということですが、どこまで分かっているのか、どこが分かっているのかをはっきり区別できれば、まず知ることの最初の手がかりができたこととなります。

分からないことは人に聞けばいいし、書物を読んで勉強すればいいのです。私たちもまずは自分が本当に物事をよく分かっているかどうか常に振り返る心をもつことが大切です。

出典 論語集注
岡山県教育委員会

【6月の主な行事】 1日(木) 学校閉庁日(新見市教育研究所)

日	月	火	水	木	金	土
7月	1 児童朝礼	2 宿泊研修(5年)	3 宿泊研修(5年)	4 短縮時程	5 安全の日 短縮時程	6
	16:00下校	16:00下校	15:20下校	15:20下校	15:20下校	
7 	8 論語 短縮時程	9	10 学習サポート⑥	11	12 集金引落日 代表委員会⑦	13
	15:20下校	16:00下校	15:20下校	16:00下校	16:00下校	
14 	15 海の日	16 校内水泳記録会	17	18	19 第1学期終業式 通学路点検	20
		16:00下校	15:20下校	16:00下校	13:20下校	
21	22 夏季休業日(～8月27日) 個人懇談(1日目)	23 個人懇談(2日目)	24 個人懇談(3日目)	25	26 児童会代表の集い	27
	プール開放		プール開放	プール開放	プール開放	
28 	29	30 新見市学童水泳記録会	31 新見市学童水泳記録会予備日	毎週水曜日は、メディアコントロールデー！		

0日(土)～16日(金) 学校閉庁日 ・18日(日) PTA奉仕作業(5・6年生児童参加)
・28日(水) 第2学期始業式・地区児童会 13:20下校